

News Release

報道関係各位

2024年1月30日

シュローダー・グリーンコート、 英国市場で過去最大級の太陽光発電ポートフォリオを取得

シュローダー・グループのプライベート・アセット部門、シュローダー・キャピタルにおいて再生可能エネルギー運用を専門に担うシュローダー・グリーンコートは、同社が運用するプライベート・マーケット・ファンドが、英国内 53 の稼働済み太陽光発電所からなる Toucan Energy ポートフォリオの過半数を取得することを発表しました。

イングランド、ウェールズ、北アイルランドにわたる最大出力 513.5 MW のこのポートフォリオは、約 18 万 4,000 世帯分^{*1}に相当する電力を供給しています。取引価格は約 7 億ポンドと、これまで英国で取引された稼働済み太陽光発電ポートフォリオのうち最大です。

英国における稼働済み太陽光発電所運用で最大^{*2}のシュローダー・グリーンコートは、1.35 GW の太陽光発電資産を保有しています。シュローダー・グリーンコートの運用チームは、ポートフォリオのクリーンな発電を活用して資産の長期的な安定性を高めることを目指しており、これまでの豊富な実績が Toucan Energy ポートフォリオに恩恵をもたらすと考えています。

ポートフォリオは、Greencoat Solar II LP や Greencoat Renewable Income LP などシュローダー・グリーンコートが長く運用してきたファンドのほか、最近立ち上げた戦略が取得します。大部分は、昨年設立された地域重視の再生可能エネルギー・インフラストラクチャー・ファンドである Schroders Greencoat Wessex Gardens LP を通じて、エイボン、コーンウォール、デボン、グロスターシャー、オックスフォードシャー、ウィルトシャーの 6 つの地方自治体年金制度が取得します。この取得においては、東京センチュリー株式会社が共同投資家となっています。

シュローダー・グリーンコートは、Toucan Energy Holdings 1 Limited の共同管理者である Interpath Advisory が行った競争入札の結果、Toucan Energy ポートフォリオを取得することに同意しました。

シュローダー・グリーンコート パートナー リー・モスコヴィッチのコメント：

「英国市場において過去最大の稼働済み太陽光発電ポートフォリオの取引に合意できたことを喜ばしく思います。取引規模や複雑さ、関係者の数からも、この取引はシュローダー・グリーンコートにとって重要な成果です。これらの資産を通じて投資家に確かな運用成果を提供し、英国のネットゼロ戦略への重要な貢献を続けることを目指します。」

「緻密な事前審査プロセスを管理してくれた Interpath Advisory の共同管理者に感謝します。このプロセスと私たち自身の評価を通じて、ポートフォリオが保有する資産の質の高さが示されました。」

シュローダー・インベストメント・マネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第 90 号

加入協会：一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会

Interpath Advisory

マネージングディレクター、Toucan Energy Holdings 1 Limited 共同管理者 ジム・タッカー氏のコメント：

「シュローダー・グリーンコートと太陽光発電ポートフォリオ取引に合意し、投資家に最適な価値と素晴らしい投資成果を届けられることを喜ばしく思っています。」

「この規模で高品質の資産が市場に出回ることはまれで、大がかりな準備を必要とする競争の激しいプロセスとなりました。この数週間で取引が完了するのを待ち望んでいます。」

*1 英国の平均世帯当たり消費電力 2,700kWh に基づき算出 *2 シュローダー・グリーンコートによる推計

以上

- 本資料に記載された特定のファンドに関する情報は、本資料でご紹介する運用戦略等を説明するための参考情報として記載したものであり、当該ファンドの募集その他勧誘を目的としたものではありません。当該ファンドは日本国内では販売されていません。
- 本資料に示されている運用実績、データ等は過去のものであり、将来の投資成果等を示唆あるいは保証するものではありません。投資資産および投資によりもたらされる収益の価値は上方にも下方にも変動し、投資元本を毀損する場合があります。また外貨建て資産の場合は、為替レートの変動により投資価値が変動します。
- 本資料は、作成時点において弊社が信頼できると判断した情報に基づいて作成されておりますが、弊社はその内容の正確性あるいは完全性について、これを保証するものではありません。
- 本資料中に記載されたシュローダーの見解は、策定時点で知りうる範囲内の妥当な前提に基づく所見や展望を示すものであり、将来の動向や予測の実現を保証するものではありません。市場環境やその他の状況等によって将来予告なく変更する場合があります。
- 本資料中に含まれる第三者機関提供のデータは、データ提供者の同意なく複製、抽出、あるいは使用することが禁じられている場合があります。第三者機関提供データはいかなる保証も提供いたしません。第三者提供データに関して、本資料の作成者あるいは提供者はいかなる責任を負うものではありません。

シュローダー・グリーンコート

シュローダー・グリーンコート LLP（旧グリーンコート・キャピタル LLP）は、再生可能エネルギー・インフラセクターに特化した資産運用会社です。ロンドン、ダブリン、フランクフルト、アムステルダム、コペンハーゲン、スイス、マドリッド、ニューヨーク、シカゴを拠点に約 90 億ポンド*を運用し、インフラセクター特化型の運用会社では欧州最大級です。2009 年の設立以降、英国、欧州、米国で、風力、太陽光、エネルギー転換へ投資する戦略を提供しています。グリーンコートが運用する再生可能インフラ資産は、300 以上、合計で 5.6GW*を超える規模となっています。

* 2023 年 6 月 30 日現在

シュローダー・キャピタル

シュローダー・キャピタルは、投資家の皆さまに、幅広いプライベート・マーケットへの投資機会、ポートフォリオの構成要素、カスタマイズされたプライベート・マーケット戦略へのアクセスを提供します。プライベート・マーケットにおけるすべての資産クラスにおいて、直接投資とソリューションを組み合わせ、業界最高水準のリスク調整後リターンを提供することに注力しています。厳格なアプローチと、パフォーマンス、コラボレーション、高潔を特徴とする文化に沿って、持続可能なリターンを達成することを目標としています。

867 億ドル*を運用するシュローダー・キャピタルは、不動産、プライベート・エクイティ、セカンダリー、ベンチャー・キャピタル、インフラストラクチャー、証券化商品および資産担保証券、プライベートデット、保険リンク証券、インパクト投資（ブルーオーチャード）など、多様な投資戦略を提供しています。* 2023 年 6 月 30 日現在

シュローダー・グループ

シュローダーは、1804年創業、運用資産額で欧州最大級（約133兆円*）の独立系資産運用グループです。世界38拠点、6,000名以上の従業員が連携して資産運用業を行っています。ロンドン証券取引所に上場する一方、引き続き創業家が中核株主として議決権付き株式の約半数を保有し、長期的視点で資産運用業に取り組んでいます。

*2023年6月30日現在 7,261億英ポンド、1英ポンド=183.75円換算。

日本とのかかわりは古く、1870年（明治3年）、日本初の鉄道敷設のために日本政府が初めて発行した国債の主幹事を、シュローダーが務めたことにさかのぼります。1974年には東京事務所を開設し、日本における事業の本格的な第一歩を踏み出しました。幅広い資産運用サービスを提供する現在も日本株式運用を事業の中核の一つに据え、約150年前と同様、日本の未来への投資を通じて歴史を紡いでいます。

本件に関するお問い合わせ先

本件に関するお問い合わせ先

シュローダー・インベストメント・マネジメント株式会社 マーケティング部 菊地

電話：03-5293-1328

シュローダーPRデスク SchrodersJapanMediaRelations@schroders.com